

令和5年度国・県要望 要望事項一覧表
 (※前回部長会議からの修正・加筆箇所は、赤字で表示しています。)

【報1-3】

要望NO.	ページ番号	部内優先順位	担当課	要望事項(タイトル)	要望内容	新規・継続	重点要望
総合政策部							
1	60	1	危機管理課	交番の増設および警察官の増員について 【国への要望、県への要望】	良好な治安を維持し、安全で安心して暮らせる地域社会を実現するため、犯罪認知件数が多く、交通事故も増加傾向にある地域の交番の増設およびこれに対応した草津警察署への警察官の増員について、国への働きかけを含め、特段の配慮をお願いしたい。 また、山田交番についても交番施設が山田駐在所であったものを引き継いでおり、手狭となっていることから、地域の地区計画の取り組みを踏まえ、生活拠点地区内への移設について、特段の配慮をお願いしたい。	継続	○
2	20	2	危機管理課	県道における歩道照明の整備について 【県への要望】	「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり条例第16条で、「道路などを管理する者は、当該道路等が犯罪の防止に留意した構造、設備等を有するものとなるよう努めなければならない。」と規定されているが、県管理道路は、歩行者用の連続照明が整備されず、夜間には交通安全上も、また防犯上も大変危険な状況となっている。特に重点要望路線については、学校施設が近接していることや、平成27年道路交通センサスにおいて、歩行者・自転車の通行量が約1,000人台/日であり、通行量も多いことから、犯罪が起こりやすい路線であり、緊急的に対策が必要である。草津市としても、通学路を中心に「子ども見守り防犯カメラ」の設置を進めているところである。 滋賀県は、同条例の規定にあるように、道路管理者としての主体性をもって歩道連続照明の整備について、特段の配慮をお願いしたい。	継続	○

要望NO.	ページ番号	部内優先順位	担当課	要望事項(タイトル)	要望内容	新規・継続	重点要望
環境経済部							
3	16	1	農林水産課	かんがい排水事業の推進について【国への要望、県への要望】	<p>草津用水更新事業のうち、草津用水2期（一期）地区が令和5年度完了見込みであり、（二期）地区について、事業期間である令和7年度までの3年間で事業完了するよう、国・県の予算確保ならびに、県営事業推進体制の充実について、特段の配慮をお願いしたい。</p> <p>また、本市の湖辺地区における用水管（石綿管）については、令和5年度事業実施地区として採択され、令和14年度までの事業期間であるが、老朽化による破損事故の防止の観点から、早期の事業完了ができるよう国・県の予算確保ならびに、県営事業推進体制の充実について、特段の配慮をお願いしたい。</p> <p>更に、湖辺地区のその他土地改良施設についても実施委員会を立上げ、更新取組を進めており、順次採択申請を計画しているため、事業採択について、特段の配慮をお願いしたい。</p>	継続	○
4	18	2	農林水産課	馬場・山寺地区基盤整備事業に対する支援について【国への要望、県への要望】	<p>本市の馬場・山寺地区の未整備田において、農地の大区画化、農地の集積集約を図り、地域農業の振興と優良農地の確保・保全を進めるため、県営基盤整備（ほ場整備）事業について、令和5年度からの事業実施に、特段の配慮をお願いしたい。</p> <p>また、国・県の予算確保ならびに、県営事業推進体制の充実についても特段の配慮をお願いしたい。</p>	継続	○
5	22	3	農林水産課	「道の駅草津リノベーション」にかかる駐車場の拡大および県道とのアクセス強化について【県への要望】	<p>道の駅草津は、県と市が一体的に整備し、平成15年に開設した施設であり、駐車場等の道路部分は、道路管理者である県に整備いただいた。</p> <p>現状、駐車場が狭く、日常的に混雑し、休日はその傾向が著しくなっている。</p> <p>また、県道近江八幡大津線からは、駐車場へ左折進入はできるものの、退出ができない状況にあり、道の駅の機能が十分に発揮できていない。</p> <p>このため、本市では令和3年度に県や関係団体並びに地元住民・農業者との意見交換を踏まえ「道の駅草津リノベーション構想」を策定し、道の駅利用者の利便性の向上と烏丸半島周辺エリアの活性化を進めている。</p> <p>県におかれましては、令和4年度より駐車場の拡大等に向けた設計に取り組んでいただいており、本市のリノベーション事業と調整の上、県管理用地等を活用した駐車場の拡大および県道からの出入口の整備について、特段の配慮をお願いしたい。</p>	継続	○

要望 NO.	ページ 番号	部内 優先順位	担当課	要望事項 (タイトル)	要望内容	新規・ 継続	重点 要望
健康福祉部							
6	64	1	保険年金課	子どもの医療費に係る助成制度の拡充について【県への要望】	健康しがを実践していくためにも県下で統一された制度のもと、県と市町が一体となって、子どもや子育て世帯を地域の中心として支える社会を構築していくことを目指し、県において小学校就学前の子どもを対象に実施いただいている子どもの医療費助成制度の範囲について、小学校就学後まで対象となるよう拡充いただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	継続	
7	65	2	保険年金課	精神障害者に対する医療費助成制度について【県への要望】	精神障害者に対する医療費助成制度について、心身障害者に対する助成制度と同様に、広く保険適用医療費の一部負担金を助成対象とする制度を構築していただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	継続	
8	13	3	障害福祉課	地域生活支援事業の国、県補助額の適正化について【国への要望、県への要望】	市町村地域生活支援事業は、地域の特性や利用者の状況に応じ、各市町村の柔軟な形態により事業を効果的・効率的に行うとされているが、事業展開が積極的に図れるよう自立支援給付と同様に国の義務としていただき、実績額を補助対象基本額とし、50/100の補助をしていただくよう国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。 また、県補助金についても同様に実績額の25/100の補助としていただくよう、特段の配慮をお願いしたい。	継続	○
9	66	4	保険年金課	国民健康保険制度の円滑な運営に係る財政支援について【国への要望、県への要望】	国民健康保険の財政基盤の安定と被保険者の負担の抑制を図るための一層の財政支援について国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。 また、本県で進めている県内保険料水準の統一については、統一目標年度を令和9年度、経過措置期間を令和12年度までとする案が提示されており、さらには納付金の精算制度をはじめ保険料水準の統一に向けた新たな仕組みの構築に係る提案がなされている。 これらは第3期滋賀県国民健康保険運営方針の策定作業と並行して課題整理が進められていくものと理解しているが、後期高齢者支援金の大幅増や医療費の伸びなど、回避が困難な原因に起因して令和5年度標準保険料率の増加があったことから、新たな仕組みの構築にあたっては、県内市町の支え合い・分かち合いを強化しながら、県内全体の被保険者の負担軽減につながる制度設計にさせていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	継続	

要望 NO.	ページ 番号	部内 優先順位	担当課	要望事項 (タイトル)	要望内容	新規 ・ 継続	重点 要望
健康福祉部							
10	67	5	介護保険課	介護人材の育成・確保に向けた具体的かつ効果的な施策の展開について【県への要望】	介護分野の従事者について、一定の処遇改善がなされてはきているものの、現場においては引き続き人材の確保・定着・育成が進まない現状がある。 こうしたなかで、広域的な視点で各市町を先導し、具体的かつ効果的な施策を推進することについて、特段の配慮をお願いしたい。	継続	
11	68	6	健康増進課	滋賀県がん患者のアピアランスサポート事業について【県への要望】	がん患者のアピアランスサポート事業について、本市のアピアランスケア支援事業の利用者の状況によると、本市の助成額上限10千円に対し、医療用ウィッグ等補整具の平均購入額が一人当たり90千円を超えている。利用者に対するさらなる負担軽減を図るため、補助額の増額について、特段の配慮をお願いしたい。	継続	
12	69	7	介護保険課	要介護・要支援認定有効期間の見直しについて【国への要望】	現在、高齢者人口の増加に伴い要介護認定申請件数が増加し、関係者の負担も増加しており、申請日から認定まで30日以内とする法の基準を上回るケースが増加している。これらの課題に対応するため、新規申請及び区分変更申請における要介護・要支援認定有効期間の上限を12ヶ月から24ヶ月に見直すよう、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	新規	

要望NO.	ページ番号	部内優先順位	担当課	要望事項(タイトル)	要望内容	新規・継続	重点要望
子ども未来部							
13	14	1	幼児施設課	保育士確保にかかる処遇改善について【国への要望、県への要望】	保育士の処遇改善につながる公定価格の継続した引き上げについて、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。また、子育て世代の流入などにより県南部地域の人口増が続くなか、県独自の保育士確保にかかる処遇改善補助制度の創設について、特段の配慮をお願いしたい。	継続	○
14	52	2	幼児課	「切れ目ない支援体制整備充実事業」における看護師配置にかかる補助率の拡充および「病児保育事業」の幼稚園に対する適用拡大について【国への要望】	① 幼稚園（幼稚園型認定こども園）における、医療的ケア児の受け入れ体制の整備にあたり、「切れ目ない支援体制整備充実事業」（文部科学省）の看護師配置に係る補助率について、「医療的ケア児保育支援事業」（厚生労働省）と同様の支援となるよう、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。 ② 幼稚園（幼稚園型認定こども園）において、子どもが病気の際に、保護者が自宅での保育が困難な場合でも病気の児童を一時的に預かることで安心して子育てができる体制整備のため、補助金等の支援体制を創設するよう、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	継続	○
15	70	3	幼児課 幼児施設課	認定こども園等における障害児受入支援にかかる制度見直しについて【国への要望、県への要望】	① 私立認定こども園等における障害児の受入支援については、対応する省庁が異なる2つの国庫補助制度を一本化することにより施設および地方公共団体の事務負担の軽減を進められるよう、国に働きかけていただきたい。 ② 障害児を受け入れる施設を一層支援するため、受け入れる障害児が1人であっても、補助対象とするよう制度の見直しについて、国に働きかけるとともに、県においても対応を検討いただきたく、特段の配慮をお願いしたい。 ③ 公立幼稚園（幼稚園型認定こども園・幼保連携型認定こども園（1号認定））における障害児保育の推進に係る体制整備のため、新たな補助制度の創設について、国に働きかけるとともに、県においても対応を検討いただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	新規	
16	72	4	家庭児童相談室	児童家庭相談業務体制の充実について【県への要望】	専門機関である児童相談所において、迅速かつ適切に業務を実施していただくため、管轄地域の人口や要保護児童対応ケース数の規模に応じた経験豊富な職員の配置をしていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。 また、令和6年4月に県内に新たな児童相談所を設置予定と聞いているが、経験豊富な職員の人事異動等により、草津市管内の児童相談所における相談体制が低下しないよう、人材育成や人員配置についても、特段の配慮をお願いしたい。	継続	

要望 NO.	ページ 番号	部内 優先順位	担当課	要望事項 (タイトル)	要望内容	新規 ・ 継続	重点 要望
子ども未来部							
17	73	5	幼児課	滋賀県多子世帯子育て応援事業金の対象範囲の拡充について【国への要望、県への要望】	滋賀県多子世帯子育て応援事業の対象範囲を世帯の市民税所得割額に関わらず、世帯内のすべての子どものうち第3子以降の子どもにかかる保育料に拡充することについて、特段の配慮をお願いしたい。また、国制度についても多子カウントの年齢制限の撤廃について、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	継続	
18	74	6	幼児課 幼児施設課	補助金交付要綱の早期発出について【国への要望、県への要望】	各種国県補助金交付要綱について、発出時期が遅く、事務や事業実施に支障をきたしており、早期発出について、積極的な取組をお願いするとともに、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	継続	

要望NO.	ページ番号	部内優先順位	担当課	要望事項(タイトル)	要望内容	新規・継続	重点要望
都市計画部							
19	1	1	都市地域戦略課	草津PAと連携したびわこ文化公園都市周辺のエリアの活性化に向けた取組について【県への要望】	<p>草津PAは、近畿圏、中京圏、北陸圏から流入する多くの高速道路利用者に利用されており、また、高速道路と一般道路（都市計画道路山手幹線）が並走する地域に立地していることから、高速道路と一般道路に交通結節点機能を付加することにより、びわこ文化公園都市へのアクセシビリティの向上や地域振興等を実現するポテンシャルを有している。</p> <p>このことから、草津市では、これらのポテンシャルを最大限に発揮し、滋賀県南部エリアの活性化に寄与すべく、現在、国や県等の関係機関の支援をいただきながら、草津PAとの交通結節点の創出を柱とする「草津PAと連携した滋賀県南部エリア活性化基本構想」の策定を進めている。</p> <p>本市が進める基本構想の策定ならびに実現に向け、県において昨年度改定された「びわこ文化公園都市将来ビジョン」や「道路整備アクションプログラム2023」における当該エリアや隣接する都市計画道路の位置付けを基に、引き続き、共同で推進していただくよう特段の配慮をお願いしたい。</p>	継続	○
20	24	2	交通政策課	JR南草津駅周辺エリアの交通対策について【県への要望】	<p>JR南草津駅周辺エリアについては、交通渋滞の発生により、路線バス等の運行に支障が生じており、公共交通の定時制が損なわれている状況である。</p> <p>今年度は、市・県・県警および立命館大学をはじめとする各関係機関と連携し、中長期対策として駅周辺エリアの交通状況の把握・見える化を行うとともに、東西ロータリーの改良に向けた基本計画を「まちづくり」や「にぎわい」の観点も踏まえ、公共交通中心の新しい駅前づくりに向けて検討する。</p> <p>財源づくりとともに進める交通ビジョンづくりを目指す滋賀県において、引き続き、南草津駅周辺エリアの交通渋滞の解消、ならびに公共交通の定時性等が確保されるスムーズな運行を目指し、公共交通の利便性の向上を図るために、広域的な交通対策について共に取り組んでいただくとともに、滋賀県道路アクションプログラム2023に示されている拠点連携型都市構造の実現に向けて、駅へのアクセス道路や駅前広場の整備・機能拡充等により、地域公共交通ネットワークの中心となるバス交通の利用を促進し、乗り継ぎ環境や走行環境を改善する対策の推進について特段の配慮をお願いしたい。</p>	継続	○
21	26	3	交通政策課	地域公共交通の維持・強化に対する補助について【国への要望、県への要望】	<p>バス交通については、現在、利用者の減少等により現状の水準を維持することが困難な状況の中にあつて、新型コロナウイルス感染症の影響によるリモートワーク等の新たな生活様式の定着により、バスの利用者がより一層減少するなど、大変厳しい経営状況となっている。</p> <p>今後は、更なる高齢化の進展等が見込まれる中、バス交通のサービス水準の向上や多様な公共交通手段が相互に連携し、効率的かつ効果的で利便性が高い持続可能な公共交通ネットワークを形成するためにも、バス交通不便地における移動手段としての役割を担っているコミュニティバスは必要不可欠となる。</p> <p>については、本市のコミュニティバス事業で活用している「地域公共交通確保維持改善事業」（地域内フィーダー系統補助）の上限額の撤廃についても、国へ働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。</p> <p>財源づくりとともに進める交通ビジョンづくりを目指す県におかれては、交通税の導入目的でもある地域の公共交通支援の考えに即し、「地域内フィーダー系統補助」との協調補助を実施していただきたく、現行の県補助金交付要綱の見直しを含めた、滋賀県独自の新たな補助金制度の創設について、特段の配慮をお願いしたい。</p>	継続	○

要望NO.	ページ番号	部内優先順位	担当課	要望事項(タイトル)	要望内容	新規・継続	重点要望
都市計画部							
22	28	4	都市地域戦略課	Park-PFI制度を活用した琵琶湖湖岸緑地の利活用について【県への要望】	滋賀県では、保全を前提とした上で、琵琶湖辺の魅力ある資源を損ねることなく、資源を活かしたイベントの実施、オープンカフェの設置等のにぎわいの創出に資する利活用を促進することにより、持続可能な地域振興・観光振興に繋げるため、令和元年度に「みどりのみずべの将来ビジョン」の策定・公表をされており、このビジョンの趣旨に則り、本市においても地域とともに、湖辺のにぎわいの創出や琵琶湖の魅力の更なる活用に向けて、積極的な取組を進めていることから、琵琶湖湖岸緑地(志那地区、山田・新浜地区)を対象に、地元の意向を踏まえてPark-PFI制度等の民間活力を導入した利活用に向けて、民間事業者の投資が促されるために必要なインフラ整備など、特段の配慮をお願いしたい。	継続	○
23	9	5	都市地域戦略課	矢橋帰帆島公園の活性化について【県への要望】	滋賀県では、令和5年度に重点的に取り組む施策として五つの柱を掲げられており、その柱の一つである“こころからだの健康づくり”において魅力ある公園づくりに取り組むとされ、矢橋帰帆島公園の活性化については、利用者や住民のニーズを踏まえ、ハード整備とソフト対策による利活用方策を検討するとされている。 矢橋帰帆島公園については、地元老上西小学校区においては重要な地域資源として捉え、大学の知見を活用しながら県担当部局にも参画いただいたワークショップを通じて、当該公園を含む矢橋帰帆島周辺の利活用案をまとめた「みんながつながるウォータータウン」を公表されたところである。 本市においても地域とともにその実現に向けて積極的な取り組みを進めていることから、利活用方策の検討にあたっては、地域の意向も踏まえて検討いただくとともに、淡海環境プラザの在り方についても地域と連携が図られるよう、矢橋帰帆島公園との一体的な利活用方策と併せて検討いただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	新規	○
24	30	6	都市地域戦略課	烏丸半島および矢橋帰帆島における湖上交通・輸送拠点の形成について【県への要望】	烏丸半島は、本市の都市計画マスタープランにおいてレクリエーション地区に位置付け、本市では、中央部(約9ha)において、滋賀県に代わって民間事業者による複合型観光施設の事業推進に積極的に取り組んでいるところであり、本年より実施事業者の再公募を行う予定である。加えて、滋賀県において策定された「みどりのみずべの将来ビジョン」においても活用エリアとなっているなど、今後、にぎわい創出に向けた観光振興等が見込まれ、半島周辺部の環境は大きく変化していき中、さらなる相乗効果を発揮するうえでも半島内の船着き場が独立行政法人水資源機構の所管となっていることで、十分な利活用が図られていない。については、この船着き場を滋賀県の港湾施設として位置付け、湖上観光や湖上交通等の拠点として利活用いただきたく、特段の配慮をお願いしたい。 また、矢橋帰帆島についても、既存の棧橋が十分に活用されていないことから、帰帆島公園の将来的な利活用方策が検討される中で、利用客の増加や帰帆島周辺の活性化など、広域の湖上輸送等を支える拠点としての棧橋の活用とそれに必要な整備に向け、特段の配慮をお願いしたい。	継続	○

要望NO.	ページ番号	部内優先順位	担当課	要望事項(タイトル)	要望内容	新規・継続	重点要望
都市計画部							
25	32	7	都市地域戦略課 土木管理課	浜街道の整備について【県への要望】	<p>主要地方道大津守山近江八幡線(以下「浜街道」という。)は、日に1万台を超える交通量がある県道で県南北の交通を支える重要な幹線道路の一つであるが、幅員が狭い箇所や歩道が未整備な箇所が存在するため、歩行者や自転車等が地域コミュニティを支える生活拠点等へ安全安心に通行できる環境が十分に確保されていないところである。</p> <p>については、滋賀県道路整備アクションプログラム2023に位置付けいただいた北大萱地先(なごみの郷口交差点～北大萱町交差点付近)および南山田町地先について早期に歩道整備等の拡幅整備をいただくとともに、順次、浜街道におけるまちづくりと合わせた安全対策について、特段の配慮をお願いしたい。</p> <p>また、草津川跡地との接続部については、第1段階として老朽化した橋梁の撤去と盛土構造による道路改良工事を実施いただいたが、第2段階の整備にかかる課題解決に向け進められるよう、特段の配慮をお願いしたい。</p>	継続	○
26	77	8	交通政策課	公共交通の利用環境改善に対する補助について【県への要望】	<p>国におかれては、公共交通のサービス水準向上と利用環境改善を図るために、全国交通系ICカードの相互利用が可能なシステム等に要する経費にかかる補助制度を創設いただいているところである。</p> <p>財源づくりとともに進める交通ビジョンづくりを目指す県におかれても、全国交通系ICカードの相互利用が可能なシステム等に要する経費にかかる国の補助制度との協調補助を実施していただくとともに、デジタルサイネージ等を用いたバスの案内情報などの利用環境の改善全般に対して、現行の県補助制度の見直しを含めた新たな補助制度の創設について、特段の配慮をお願いしたい。</p>	継続	

要望NO.	ページ番号	部内優先順位	担当課	要望事項(タイトル)	要望内容	新規・継続	重点要望
建設部							
27	34	1	土木管理課 都市計画課	都市計画道路平野南笠線の事業化に向けた取組について【県への要望】	都市計画道路平野南笠線については、県の目指す広域道路ネットワーク形成において、「環びわこ放射状ネットワーク」における放射状道路を構成する路線のひとつであり、令和4(2022)年度に策定の滋賀県道路整備アクションプログラム2023において、国道1号以東の区間を、拠点間ネットワーク整備事業として位置付けていただいた。 本市においても、第6次草津市総合計画において、将来のまちの構造における「環状軸」として位置付けており、新浜工区(大江霊仙寺線～大津湖南幹線)については県と協力して事業を進めてまいりますので、特に下記について特段の配慮をお願いしたい。 ①平野草津線(大津市平野～国道1号)の早期事業着手 ②南笠工区(国道1号～大江霊仙寺線)の事業主体等を含む整備手法や事業着手条件等の検討	継続	○
28	36	2	土木管理課 都市計画課	山手幹線(主要地方道大津能登川長浜線、粟東水口道路Ⅰ)の確実な整備の完了および、滋賀京都連絡道路(滋賀・京都間の新しい国道1号バイパス)の整備について【国への要望、県への要望】	山手幹線(大津能登川長浜線)について、国道1号における慢性的な交通渋滞の緩和のために、令和6(2024)年度から令和7(2025)年度にかけての供用に向け、確実な整備を進めていただくとともに、粟東水口道路Ⅰについても、令和7年秋供用に向けて着実な整備の完了について、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。 また、その先線の道路ネットワークとして、滋賀県および京都府を結ぶ国道1号の新しいバイパスの整備に向け、道路調査を強力に推進し、早期に計画を策定されるよう、国に対して積極的に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	継続	○
29	38	3	土木管理課 河川課	草津川上流部の河川改修の促進について【県への要望】	近年、異常な豪雨が頻繁に発生し、草津川上流部では、令和3(2021)年8月大雨被害など、護岸洗掘による破堤被害の危険性が増しつつあるため、市民の生命財産を守るためにも、令和5(2023)年度に変更予定の「甲賀・湖南圏域河川整備計画」において、整備実施区間に位置付けられる当該区間の早期事業実施について、特段の配慮をお願いしたい。	継続	○
30	40	4	土木管理課 河川課	一般河川および県有地の適正な維持管理について【県への要望】	治水安全度の向上および周辺住民の生活環境の向上を図るために、草津川をはじめとした市内の一級河川や草津川麻川敷等の県有地における年2回の草刈、不法投棄防止を含むパトロール強化、立木伐採の適時実施および計画的な浚渫に取り組んでいただくよう特段の配慮をお願いしたい。 また、河川愛護活動事業については、参加団体が減少するなど、団体の負担が大きいため、実情に応じたより一層の制度の見直しに取り組んでいただくよう特段の配慮をお願いしたい。	継続	○
31	42	5	土木管理課	一般国道1号草津市矢倉二丁目地区歩道整備について【国への要望】	一般国道1号草津市矢倉二丁目地区歩道未整備区間(上り)については、南草津駅前付近であり歩行者が多いものの、歩道が整備されておらず大変危険であることから、歩道の早期完成について、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	継続	○

要望NO.	ページ番号	部内優先順位	担当課	要望事項(タイトル)	要望内容	新規・継続	重点要望
建設部							
32	44	6	土木管理課	一般国道1号月輪電線共同溝の整備について【国への要望】	一般国道1号については主要幹線道路であるが、2車線で無電柱化されていない区間があり、災害時の緊急輸送に支障をきたす可能性があることから、災害時における緊急輸送道路の機能を確保できるよう、順次、無電柱化を推進いただきたく、特に令和5(2023)年度から事業化いただいている月輪電線共同溝の整備推進について、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	新規	○
33	46	7	土木管理課 河川課	市街地における一級河川の改修と公共下水道(雨水)整備との連携について【県への要望】	大雨や台風などによる浸水被害軽減のため、市が実施する公共下水道(雨水)整備の吐口となる、一級河川北川、狼川、十禅寺川、伊佐々川の改修を積極的に進めていただきたい。特に下記の河川について、特段の配慮をお願いしたい。 ① 北川(JR交差点から国道1号まで、および国道1号より上流0.3km)の早期完成 ② 狼川(調査検討区間1.8km)の概略設計	継続	○
34	48	8	草津川跡地整備課	草津川跡地の整備に対する支援について【国への要望、県への要望】	草津川跡地について、優先整備区間とした区間2および区間5をそれぞれ、草津川跡地公園(区間2)、草津川跡地公園(区間5)として平成29(2017)年4月に供用開始した。 今回の整備区間にあたる区間6について引き続き、県におかれては、草津川跡地整備事業に対する財政支援と栗東市との共同事業のための支援、調整について、特段の配慮をお願いするとともに、財政支援について、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。 また、区間4のJR琵琶湖線上部の県道拡幅整備に着手いただいたが、将来的な事業実施にあたり、残る未整備区間(区間3、4)においても、国および県からの支援について、国への働きかけを含め、特段の配慮をお願いしたい。	継続	○
35	50	9	草津川跡地整備課 商工観光労政課	草津川跡地河口部の整備について【県への要望】	草津川跡地について、優先整備区間とした区間2および区間5をそれぞれ、草津川跡地公園(区間2)、草津川跡地公園(区間5)として平成29(2017)年4月に供用開始した。 区間1については、河川管理者である県において一級河川琵琶湖の整備として、平成28(2016)年度から整備工事に着手され、令和元(2019)年度に、自転車歩行者道(左岸)を開通し、令和3(2021)年度は湖岸道路アンダー一部を整備いただいた。 引き続き、堤内外地の整備内容とその活用、維持管理を検討いただきながら、事業の早期完了について、特段の配慮をお願いしたい。 また、“ピワイチ”のコンテンツのひとつとして“ピワイチ・プラス”の推進とともに、草津川跡地公園(区間2)および草津川跡地公園(区間5)への自転車による周遊につながる施策展開についても併せてお願いしたい。	継続	○

要望NO.	ページ番号	部内優先順位	担当課	要望事項(タイトル)	要望内容	新規・継続	重点要望
建設部							
36	7	10	プール整備事業推進室	(仮称)草津市立プールの整備に対する支援について【国への要望、県への要望】	(仮称)草津市立プールは、令和7(2025)年に開催の「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」の水泳競技会場となるとともに、「スポーツ環境の充実」「新たなにぎわいの創出」「スポーツ健康づくりの推進」を実現し得る施設であり、令和6年度の供用開始に向けて事業の進捗を図っているところである。 このことから、現下の社会情勢において想定される事業費の増額も含め、引き続き支援をしていただけるよう国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。 また、本事業の計画的な推進への協力と、本施設の整備および運営に対する財政上の支援について、引き続き、特段の配慮をお願いしたい。	継続	○
37	79	11	土木管理課	県道の交差点改良による渋滞緩和と歩道未整備区間の交通安全対策について【県への要望】	県道の交差点において慢性的な交通渋滞が発生しており、滋賀県道路整備アクションプログラム2023に位置付けいただき、現在取り組んでいただいている下記について、早期に事業を進めていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。 ① 都市計画道路大津湖南幹線の「矢橋中央」交差点改良 A: 矢橋帰帆島方面(県道草津守山線)から大津方面(都市計画道路大津湖南幹線)に進入する右折車線の設置 B: 大津方面(都市計画道路大津湖南幹線)から南草津駅方面(都市計画道路矢橋野路線)に進入する右折車線の延長 また、県道の歩行空間整備(歩道設置)についても、特段の配慮をお願いしたい。 ② 主要地方道大津草津線の「矢橋中央」交差点から「川の下」交差点まで	継続	
38	81	12	道路課	子ども達が安全に通学や活動ができる道路整備について【国への要望】	本市では、草津市通学路等安全対策実施プログラムに基づき、地域と一体となって潜在的な危険箇所を把握しながら通学路や未就学児移動経路における交通安全確保のための道路整備事業に取り組んでいる。 こうした中、令和元(2019)年には、滋賀県大津市の交差点で園児を巻き込んだ事故、令和3(2021)年には千葉県八街市で小学生を巻き込んだ事故が発生し、交差点等における安全対策が全国的な問題となっており、当該事業による交通安全対策を早期に推進する必要がある。 引き続き、財政面での支援を国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	継続	
39	83	13	道路課 公園緑地課	公共施設の適切な維持管理に対する支援について【国への要望、県への要望】	道路橋梁や舗装、公園など日常生活に不可欠な公共施設について、老朽化が進んでおり、ライフサイクルコストを踏まえた効率的な維持管理を行っていくためにも、点検や修繕について継続的に取り組む必要があるが、地方自治体の負担は極めて大きくなっている。このため、引き続き、国および県からの財政面、技術面での支援が必要であり、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	継続	

要望NO.	ページ番号	部内優先順位	担当課	要望事項(タイトル)	要望内容	新規・継続	重点要望
建設部							
40	85	14	道路課	都市計画道路大江霊仙寺線の整備に係る支援について【国への要望】	都市計画道路大江霊仙寺線は、大津湖南都市計画において隣接する市域間を南北に結ぶ幹線道路であるとともに、国道1号や大津湖南幹線といった主要幹線道路の補助幹線としての機能を併せ持つ重要な道路である。 令和5年(2023)3月に一部区間を供用したところであり、当該道路のストック効果を早期に発揮すべく、引き続き次年度以降も延伸予定区間の事業進捗が図れるよう支援を国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	継続	
41	87	15	道路課	地域の交流と経済活動の活性化を支えるみちづくりの支援について(市道大路野村線の整備)【国への要望】	市道大路野村線の整備については、西大路南交差点において、都市計画道路大江霊仙寺線に流入する車両の交通渋滞が慢性化している。加えて、令和7(2025)年に「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」の開催が控えている。このため、歩道や右折レーンを早期に整備し、歩行者の安全や渋滞解消を図る必要がある。 本市としては、事業の進捗状況を踏まえ、引き続き、用地買収、損失補償、道路整備工事を行う計画としており、事業の進捗を図るため、予算の確保が必要である。 令和5(2023)年度については、予算の確保をいただいております。引き続き、次年度以降も、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	継続	
42	89	16	住宅課	常盤団地長寿命化事業への支援について【国への要望】	市営常盤団地は、建築から40年以上が経過し、建物および配管等の劣化が著しい状況であり、令和3(2021)年度から防災安全交付金を交付いただき、耐震性の向上を含む長寿命化改修工事を順次実施している。 高齢の入居者等の仮移転を伴う複数年に渡る事業であり、円滑な事業実施が図れるよう交付金要望額の重点的な確保について、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	継続	
43	91	17	公園緑地課	牟礼山(むれやま)公園の用地取得および今後の整備等について【県への要望】	牟礼山公園は、昭和47年に都市計画決定をされた公園であり、草津市と大津市の両域に跨り、かつ、びわこ文化公園都市将来ビジョンの対象地域内にあるため、県が管理する文化ゾーンと一体的な活用を行うことで、県民の憩いの場として貴重な施設になることから、用地取得および今後の整備や維持管理等を県で対応いただくことについて、特段の配慮をお願いしたい。	継続	

要望 NO.	ページ 番号	部内 優先順位	担当課	要望事項 (タイトル)	要望内容	新規 ・ 継続	重点 要望
上下水道部							
44	11	1	上下水道施設課	湖南中部浄化センターにおける中間水路の水質改善について【県への要望】	<p>湖南中部浄化センターにおける中間水路は、水草の大量繁茂や浮遊ゴミ等の滞留により景観の悪化や船舶航行の障害となり、特に夏場には臭気が発生し、生活環境への悪影響や帰帆島のイメージダウンにつながっているため、毎年、除草を実施いただいているが、抜本的な解決には至っていない。</p> <p>このため、中間水路の抜本的な水質改善に向けて、現在、水流発生による水質改善を検討いただいているところであり、具体的な対策を早期に実施いただくよう特段の配慮をお願いしたい。</p>	継続	○
45	76	2	上下水道総務課	水道事業への財政支援の拡充について【国への要望】	<p>住民の生活を支える最重要のライフラインである水道施設の老朽化による更新や耐震化などによる施設の強靱化や整備について、引き続き水道料金や企業債残高などの国庫補助採択基準の撤廃もしくは緩和を図っていただくよう国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。</p>	継続	

要望 NO.	ページ 番号	部内 優先順位	担当課	要望事項 (タイトル)	要望内容	新規・ 継続	重点 要望
教育委員会事務局							
46	54	1	教育総務課	学校施設環境改善交付金の確実な事業採択、早期の交付決定および補助単価の引き上げについて【国への要望】	学校施設の改修や設備の更新工事等に係る学校施設環境改善交付金の確実な事業採択、早期の交付決定および補助単価の引き上げについて、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	継続	○
47	56	2	学校教育課 学校政策推進課	小中学校の正規教員の適正な配置と、臨時講師・非常勤講師の人材確保と紹介について【県への要望】	年度当初から欠員が生じないよう、専科指導教員（教科担任制・英語専科）を含め小中学校の正規教員を適正に配置していただくよう、特段の配慮をお願いしたい。また、臨時講師・非常勤講師ができる人材を県で確保していただくとともに、学校の要望に応じて紹介していただくシステムの構築や、学校現場に適した人材の紹介についても、特段の配慮をお願いしたい。	継続	○
48	3	3	歴史文化財課	歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業補助金等の適切な確保について【国への要望】	国指定史跡である芦浦観音寺跡や草津宿本陣の史跡整備や埋蔵文化財調査について、歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業補助金等を用いて取り組んでいるが、史跡整備・埋蔵文化財調査共に要望額を下回る金額しか交付されず、事業の進捗が遅れることとなるため、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	継続	○
49	4	4	歴史文化財課	県指定文化財建造物の継承に係る管理、保存修理等に対する支援について【国への要望、県への要望】	県指定文化財建造物の継承の担い手が不足しており、文化財の滅失や散逸等の防止が課題となっていることから、文化財所有者による管理や保存修理等に対する財政面、技術面での支援について、特段の配慮をお願いしたい。 また、国による財政面、技術面での支援に関して、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	新規	○
50	58	5	児童生徒支援課	特別支援教育充実のための人的配置および「地域で学ぶ」支援体制強化事業補助金について【国への要望、県への要望】	特別支援教育（インクルーシブ教育）の充実のため、次の3点について国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。 ①特別支援教育コーディネーターの専任化 ②インクルーシブ教育推進スタッフ配置の県基準の緩和（1対1対応） ③医療的ケアを実施するための人材確保のための体制整備と補助制度の拡充（単価の引き上げ）	継続	○
51	5	6	国スポ・障スポ推進室	わたSHIGA輝く国スポ・障スポに向けた取り組みについて【県への要望】	令和7年度(2025年)に開催される“わたSHIGA輝く国スポ・障スポ”が、市民・県民のスポーツへの意識の高まりや、体力向上、健康増進等につながるのと同時に、大会のレガシー創出に向け、特に、県とともに整備を推進している(仮称)草津市立プールにおける飛込などの水泳競技が、大会後も活発化するよう、特段の配慮をお願いしたい。	継続	○
52	93	7	学校教育課	主要地方道大津能登川長浜線若草交差点付近の通学安全対策について【県への要望】	本市では、通学路の安全を確保するために、関係機関との連携のもと、通学路の安全点検を実施し、早急な対応を図っているところである。 中でも、主要地方道大津能登川長浜線若草交差点付近について、通学路の安全対策の観点からも歩道橋の設置の早期実現について、引き続き、特段の配慮をお願いしたい。	継続	
53	95	8	学校教育課	小中学校の業務改善について【県への要望】	小中学校の教職員の業務負担を軽減するため、学校の業務改善の推進について、昨年度に引き続き過規模校に教頭を複数配置いただくよう、特段の配慮をお願いしたい。また、スクールカウンセラー・ソーシャルワーカーの適正な配置、スクールサポートスタッフの補助拡充など、「学校における働き方改革取組計画」の具現化についても、一層積極的に取り組んでいただくよう、特段の配慮をお願いしたい。	継続	

要望 NO.	ページ 番号	部内 優先順位	担当課	要望事項 (タイトル)	要望内容	新規 ・ 継続	重点 要望
教育委員会事務局							
54	96	9	学校教育課	養護教諭の人的配置の拡充について【国への要望】	複雑化・多様化する養護教諭の業務負担の軽減や児童生徒へのきめ細やかな対応のため、正規職員の義務標準法の複数配置基準緩和について、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	継続	
55	97	10	児童生徒支援課	県立特別支援学校(草津養護学校)の新設分離について【県への要望】	特別支援教育の充実のため、県立特別支援学校(草津養護学校)の新設分離について、特段の配慮をお願いしたい。	継続	
56	63	11	歴史文化財課	登録有形文化財建造物保存修理の国の補助制度の拡充について【国への要望】	登録有形文化財建造物の保存と活用を図るための国の補助制度について、個人所有者が行う保存修理工事が補助対象となるよう国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。	継続	